

Principal Correspondence

創立20周年を迎えて

下記は、20年前つまり229か月前に初めて発行したマンスリーレター巻頭言です。今読んでもしリーベールの精神と姿勢は全く変わりません。そしてきっと30周年でも変わらないことと思います。

2004年4月。いよいよリーベール小学校の歴史が始まります。世界中どこにも無かったような小学校。ユニークな学校ですが、将来世界の各分野で活躍し、社会に貢献できるような、そんな人を育てることを目標に教職員一同、私たちの成しうる限りの事をして参ります。

ここに設立の宣言を行います。

人の一生を左右する、最も大事な事を学ぶ幼少期。この時期に子どもたちは、愛情に包まれ、人間を信じ、人生への夢や希望をふくらませ、慈愛の心と豊かな感性を育まねばならぬ。

自立した人になるために、困難を乗り越えて、たくましく生きる力を育てよう。創意工夫し、自ら学ぶ学習意欲と学習力を育てよう。

リーベールの子どもたちは、指導力の基礎を培い、高い志と勇気をもって、社会に貢献する。毅然として魁となる人を育てたい。

この学校はこの方針・理念の下に創立する。

校訓は「**自立・創造・リーダーシップ**」です。

お子様を入学させていただいたことを将来きっと保護者の皆様に感謝していただける様がんばります。学校と児童と保護者の皆様が、しっかりと手を繋いで、さあ、新しい歴史の第一歩を踏み出して参りましょう。

Principal Correspondence

2023 年度新しい年をはじめましょう

ご入学・進級おめでとうございます。特に今まで幼児だった皆さん！ようこそリリーの学童保育・アフタースクールへ！

皆さんはこれから児童と呼ばれます。新しい環境ですがお兄さん、お姉さんになった自覚をもって元気に来てください。

子どものころの感動・・・「わくわく・じわーっ・ドキドキ・やったー・不思議だな？」と言うような感動は、子どもたちのやる気を高め、集中力と好奇心、探究心を育みます。それが育つのはちょうどこの学童期が旬で、この時期を逃してはなりません。10歳までは何でも素直に感動し受け入れる時期でもあります。

多くの偉人と呼ばれる人に共通しているのは、好奇心溢れた豊かな少年少女期をおくったことです。



育ちが良いというのは、経済的に恵まれていたか否かはではありません。

いつも自分のことばかりでなく、周りの仲間の事も考えられる人を「育ちが良い」「人望」がある人と言い、リーダーに共通する資質です。この能力はこの時期に育まれます。

育脳学童では、異年齢でのコミュニケーションの場という特性を活かして、学童でしかできない活動を求め、ここならでの成長を求めて参ります。

人生は「うれしく・楽しいこと」ばかりではありません。「悲しい・辛い・さびしい・ひもじい」など（大人はできるだけ、不合理な環境を排除していかねばなりません）自分の責任がある場合、ない場合にかかわらず、辛い場面に遭遇することがあります。落ち込むこともあるでしょう。

しかし、小さな挫折の体験は、他人の気持ちを知るきっかけとなり、それを乗り越える経験は、思いやりのある、人望のある子へと成長させてくれることも多いのです。

しかし学童は、基本楽しいところ!!

今年度も多彩な活動を用意して待っています。さあ新しい年度を迎えましょう。

